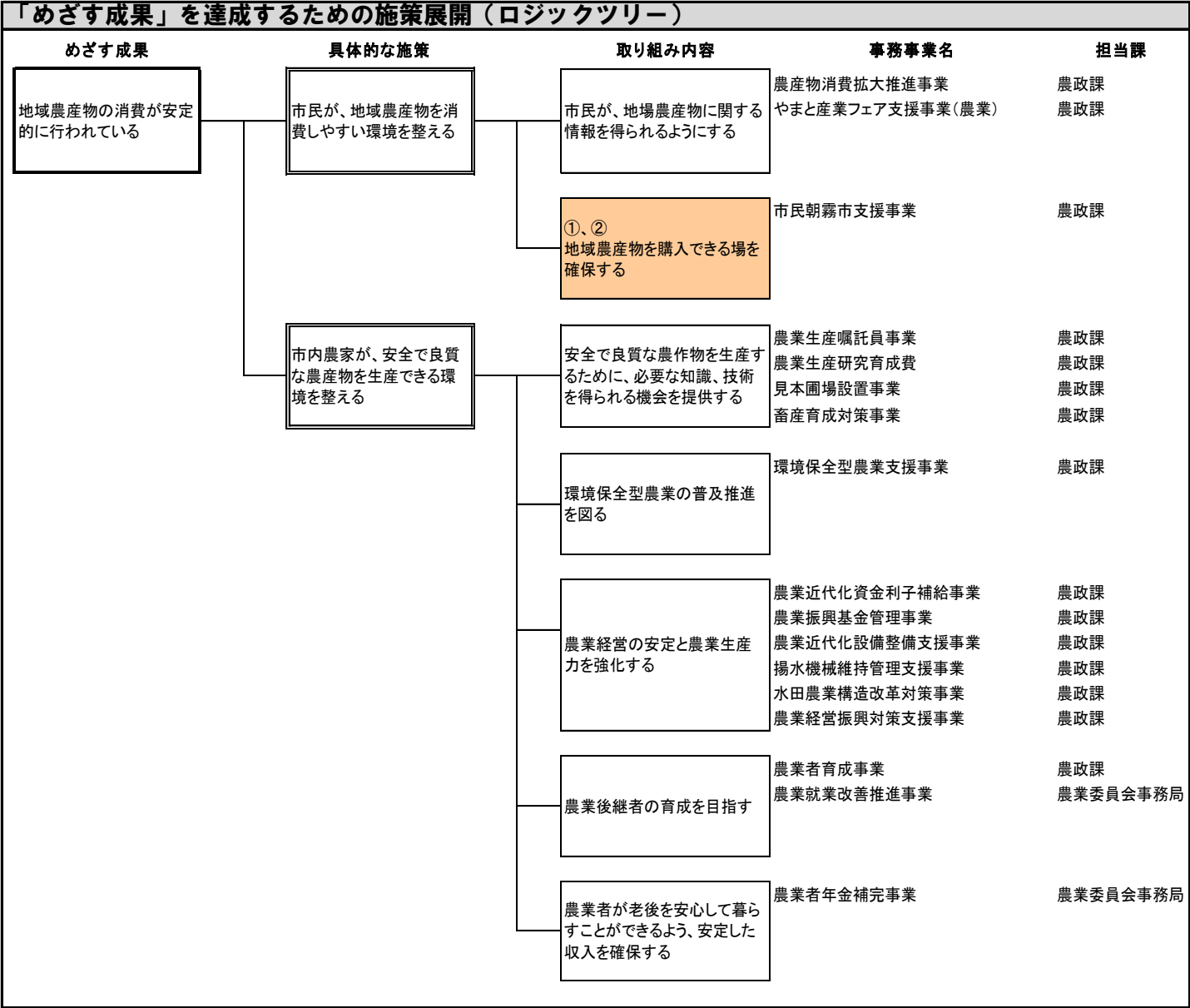


「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート		
7－2－3 地域農産物の消費が安定的に行われている		
総合計画体系	健康領域・基本目標	社会の健康・市民の活力があふれるまち
	個別目標	にぎわいのある地域をつくる
	めざす成果	地域農産物の消費が安定的に行われている 市内の農業生産が維持され、消費者と直結した地産地消のしくみが整っています。



総合計画掲載指標①		総合計画掲載指標②	
直売所などで販売する農家数		朝霧市、夕やけ市、おさんぼマートの年間開催回数	
計画策定時	146軒	計画策定時	197回
現状値		現状値	
実績値（H21）	137軒	実績値（H21）	200回
中間目標値（H23）		中間目標値（H23）	
目標値（H25）	146軒	目標値（H25）	200回

「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート	
主な取り組み内容	【市民が、地域農産物を消費しやすい環境を整える】 ・新鮮で安心な地場野菜を購入できるように、大和市民朝霧市や大和市民夕やけ市、おさんぼマートなどを開催して地産地消を推進しました。 ・地産地消をPRするため、米作文や大和で採れた野菜作文などの募集を行ったり、地場農産物を利用した親子料理教室などを実施しました。 ・やまと産業フェアでは、地場農産物や農産物加工品、植木苗物の各品評会を通して、多くの市民にやまとの農業を紹介し、地場農産物のPRを行いました。 【市内農家が、安全で良質な農産物を生産できる環境を整える】 ・安全で安心な地場農産物を生産している農業団体に、新種の露地野菜の栽培研究を依頼し、商品開発や農業技術の向上を図りました。

構成事業に対する考え方（事業の量及び実施手法）	・大和で栽培された新鮮な農産物が地産地消されるように、提供の場を拡大するとともに、農産物を生産する農家の、農業経営の安定と農業生産強化のために、各農業団体への支援を行い、農業生産技術の向上を推進する必要があります。
-------------------------	---

今後の展開方針		注）例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。
新規事業の立案	・大和市推奨品栽培プロジェクトで栽培したさつまいも（紅あずま）からイモ焼酎を作り推奨品として販売するとともに、ポスターやのぼり旗を掲出するなどにより積極的にPRを行います。	（該当する事務事業） 農産物消費拡大推進事業
既存事業の拡充		（該当する事務事業）
事業の廃止・縮減		（該当する事務事業）
事業の効率化		（該当する事務事業）
その他見直し		（該当する事務事業）

施策への提言	
総合計画審議会記入欄	＊平成24年度の審議予定となっています。